

## ～新年のご挨拶～

新年明けましておめでとうございます。

去年は皆様にとってどのような1年になりましたか？

コロナの感染症法上の位置づけが5類に移行となって、コロナ前の状況に戻りつつあります。約3年のコロナ生活で、色々なことを考えるきっかけにもなりましたね。

去年の世相を表す漢字一文字は「**税**」（日本漢字能力検定協会）。

一年を通して増**税**の議論が行われたことに加えて、所得**税**などの定額減税が話題にのぼったことのほか、インボイス制度の導入やふるさと納**税**のルール厳格化など、税にまつわる様々な改正や検討が行われたことから選ばれたようです。

ちなみに税が選ばれたのは、消費税率が引き上げられた2014年以来、2回目だそうです。

新しい年は、明るいニュースがたくさんあることを期待したいですね。

今年も、皆様方の健康を願い、少しでもそのお手伝いができるよう努力していきたいと思っております。至らぬところも多々あると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

職員一同

## ～ちょっと余談（1月の行事編）～

◎1月1日 お正月

◎1月7日 七草粥

その日の朝に春の七草（せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ）が入ったおかゆを食べると、一年間無病息災で過ごせるとされています。

◎1月11日 鏡開き

お正月の間に歳神様が宿っていた鏡餅をおろし、お雑煮やお汁粉にして食べ、歳神様の力を授けてもらい、無病息災を願います。

◎1月15日 小正月

旧暦の正月。古来より小豆の赤い色が邪気を払うと考えられて、朝は小豆粥を食べて無病息災を願い、餅花を飾って豊作を祈ります。

又、正月に飾っていたしめ縄など正月飾りは「左義長」で燃やし、無病息災や五穀豊穡を祈ります。

